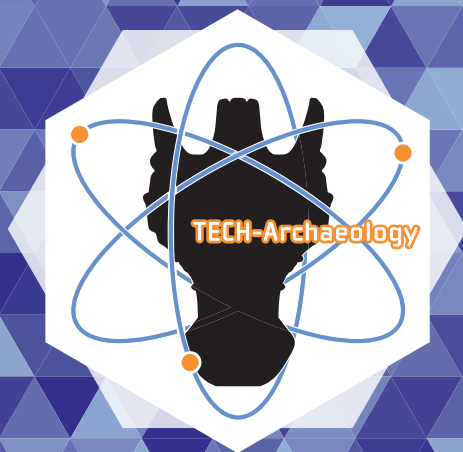


リサーチ 考古学

イマドキの探る と 守る



TECH-Archaeology
Site research and conservation today.

2020
3.20_{MON} ~ 2021
3.10_{FRI}

開館時間 9:30~17:00(11~2月は遺跡庭園のみ 16:30) 休館日 年末年始・10/30・1/29・2/26 入場料 無料

東京都立埋蔵文化財調査センター
令和2年度企画展示



わずかに残された
縄文時代草創期の炭粒
ここからわかることは？



石器の刃の部分
顕微鏡で覗いて
みると？



壺の中に詰まっていた黒い物質
成分分析で明らかになったその正体とは？



見分けのつきにくい
備前・堺・明石の擂鉢
さて、どうやって見分ける？

理科学的手法を用いた遺跡の調査・研究。
今回、これを“リケイ考古学”と呼んで、
ご紹介いたします。
平成に入ると急速に浸透し始めて、令和
の現在では、発掘調査の中でも重要な位置
を占めるようになっていきます。
では、“リケイ考古学”は何ができるのか？
見ていくことにしましょう。



薄くなってしまった
木札の墨書
赤外線で見ると…



出土木製品を放置して
おくと、乾燥の過程で
収縮・変形してしまう
では、どうすればよいのか？



鉄を錆びなくする
ことはできない
どうやって未来に
残していくか？



互いにくっついて出土した銭
このまま、銭文が確認できたら…



縄文土器の割れ口に残る小さな穴
果たして、その正体とは？



江戸時代の木樋の断面
年輪からわかるのは、
樹齢だけではない！

＜ご来館の皆様へのお願い＞

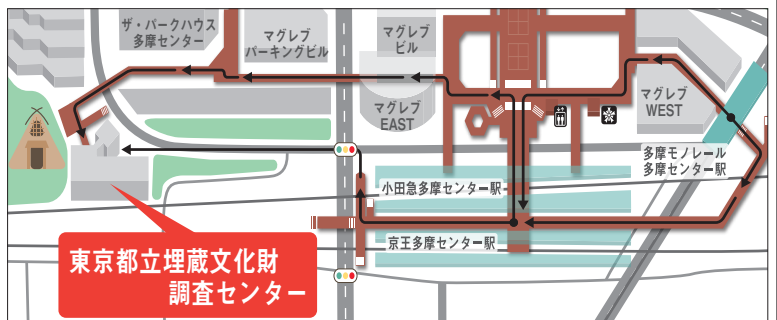
新型コロナウイルス感染拡大予防のため、下記をご確認の上、ご来館いただきますようお願い申し上げます。

- ◆次の方につきましてはご来館をお控えください。
 - ・息苦しさ、強いだるさ、発熱、風邪症状など体調に不安のある方
 - ・マスク非着用の方
 - ・ご来館日を含めて14日以内に海外への渡航歴がある方
 - ・新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者として現在経過観察中の方
 - ・ご家族以外の大人数でのご利用を予定されている方
- ◆入館時は検温・体調の確認をおこなうとともに、連絡先をご記入いただきます。
- ◆館内では手指消毒やこまめな手洗いの徹底をお願いします。
- ◆展示室および遺跡庭園「縄文の村」では、他のお客様と2m以上の距離をあけてご見学ください。

※感染拡大防止に係る当センターの取り組み、各種イベント・講演会の中止・日程変更、館内サービスの利用制限、団体見学への対応等の詳細、そのほか上記記載内容の変更を含む最新情報につきましては、当センターホームページをご覧ください。

交通アクセス

京王相模原線をご利用の方 「京王多摩センター駅」下車徒歩5分
小田急多摩線をご利用の方 「小田急多摩センター駅」下車徒歩5分
多摩モノレールをご利用の方 「多摩センター駅」下車徒歩7分
※駐車場の台数に限りがあるため、公共交通機関でのご来館を推奨しております。



お問合せ

(公財)東京都スポーツ文化事業団
東京都埋蔵文化財センター
〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2
☎042-373-5296 広報学芸担当
(平日のみ9:00～17:30)
<https://www.tef.or.jp/maibun/>
@tokyo_maibun

ホームページ



twitter

